

目次

序言	(一)
写真版 ひのきしん実況	
第一章 地震は我等に課題を與える	(三)
第二章 被害状況	(七)
第一節 震源地、震因、被災地域、被害程度	(七)
第二節 天理教關係の罹災状況	(三)
第三章 救援活動の實際と反省	(六)
第一節 一般的活動	(六)

1、治 水 …… (六)

2、火 災 …… (三〇)

3、運 輸 …… (三一)

4、遞 信 …… (三)

5、其 他 …… (七)

第二節 特殊團體の活動

1、宗 教 團體 …… (元)

2、学 生 團體 …… (四)

3、教職員組合 …… (四)

4、其 他 …… (四)

第四章 地震に対する事前対策

第一節 豫 知 …… (五)

第二節 建 築 …… (五)

第五章 天理教の活動 …… (三)

第六章 ひのきしん随想感話 …… (七)

1、ひのきしん風呂 …… (七)

2、ひのきしん隊員を迎えて …… (六)

3、ひのきしん隊日記 …… (六)

4、産院ひのきしん …… (七)

5、車中震源地にありて …… (六)

6、逃げる心のいろいろ …… (九)

7、地震の心構え …… (四)

8、たらいのさゝえ …… (七)

9、火難水難数々の奇蹟 …… (六)

- 10、御慈悲に涙して……………(101)
- 11、三才の幼児に助けられて……………(103)
- 12、人間性の美しさ……………(104)
- 13、信仰に目覚めて……………(104)
- 14、ひのきしん出勤心得……………(106)
- 15、救援本部夜話 六題……………(111)
- 16、震災より世界展望……………(119)
- 17、生き残れる者え……………(124)